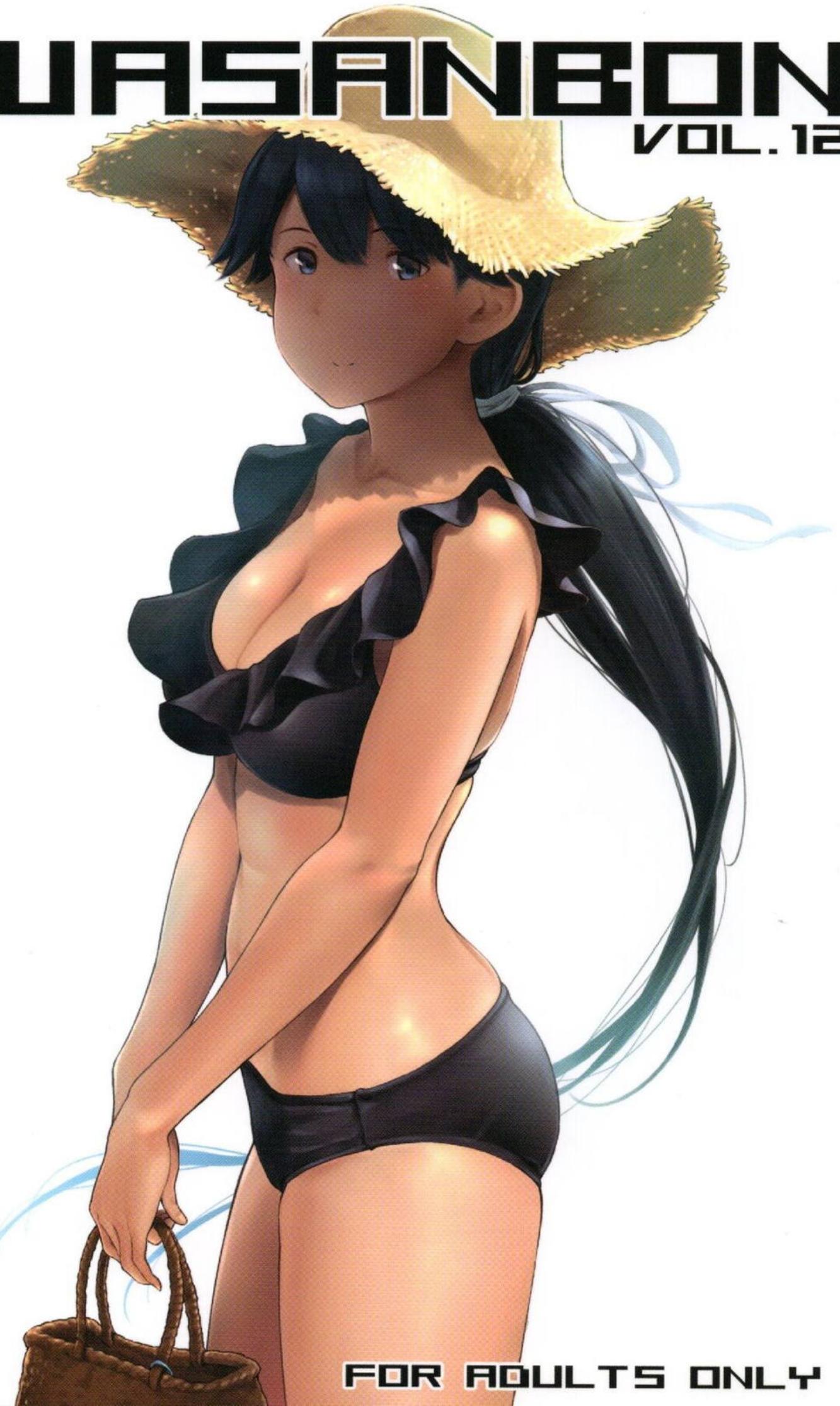


WASANBON

VOL. 12



FOR ADULTS ONLY



わい、エツチな水着の空母と
イチャイチャしたいんや。

な
あ

え?
?

HIRYUU



SOURYUU



AKAGI

えつと…



え
え
や
ろ
?

エッチな水着…

NAGA

HOUSHOU

FUBURI

仕方ありませんね

わ、私は…
関係ないよね…



いつでも元気いっぱいの飛龍。活発で勝気な性格の印象だが、提督のお願いを素直に聞いてくれる良いコなのだ。

この飛龍がお疲れた提督を
癒してあげましょう！

やれやれ…
まつたまには休養も必要よね！

抱きしめてキスをすると、意外と飛龍は積極的で、夢中になって舌を絡めてくる。
細い腰を引き寄せて体を密着させているうちについフル勃起してしまった。



まずは先っぽを軽く愛撫...と思いきやいきなりのディープスロート。提督を癒すと言いつつ、提督の反応おかまいなしに夢中でペニスをほおばる飛龍!喉の奥に激しく亀頭が当たる度に絶頂を迎えそうになるがここはじっと我慢だ。



もう待ちきれないといった表情で、これまた提督の都合おかまいなしに腰を下ろしペニスをねじ込もうとする。
身体は大人だが、セックスに関してはまだまだ小娘といったところか。



ご要望通り助走なしでガンガン突いてやると、飛龍は悲鳴のような喘ぎ声を上げて体を震わせる。もう軽くイッているようだ。



膣イキしやすい体质なのか、提督が満足する頃、飛龍は既に意識朦朧状態。最後は膣の一番奥までペニスを突き立て精液を流し込んでやる。

蒼龍は、...デカい。 説明不要。 飛龍と同じサイズの水着は部分的に無理があったようで少し不満そうな表情。

どこがって、
その…
む、胸のあたりが…

提督、これ…
ちょっと
サイズ合ってないんじやない?



提督のペニスを愛おしそうに咥える蒼龍。柔らかい感触が珍しいのか、フェラチオの最中、じきりに睾丸を触る。



自分のフェラチオで提督が勃起したのが嬉しかったようで、これまた感触を確かめるように亀頭をなでまわす蒼龍。その表情は満足げで、放っておくといつまでもこうしているかもしれない。できれば早く挿入させて欲しいのだが…

いつまでも甘い時間を過ごすのも悪くないが、辛抱たまらず限界ペニスを挿入。フェラチオの最中既に濡れ濡れだった
ようで、前戯なしでもすんなり入ってしまった。



それでも細めの身体にくっついてる、アンバランスなこのデカ乳はプルプルとよく揺れる。
大きいながらも重力に負けず形を保っているのだから大したものだ。

立ちバックを楽しんでいたのだが、蒼龍が立っていられなくなったので布団の上でらぶらぶエッチ。
身体を震わせながら慣れない腰つきで騎乗位する姿はなんども愛おしい。



最後は逃げられないよう脚を掴んで捕獲しつつ、中出しフィニッシュ。
勢いよく子宮に当たる射精の感触を感じながら蒼龍は天を仰ぎ、絶頂に達した。

露出の多い水着を着せられてもヨユーな表情の赤城。誇り高き一航戦はどんな状況におかれても動じることはない。

提督、

赤城の水着姿は
いかがですか？

はい、
準備万端です

いつでもどうぞ

きゅ…



大きなおっぱいにたおやかな黒髪、まさに理想のお姉さんな赤城の優しいパイズリ。圧倒的ボリュームで提督のペニスを根元まで包み込む。

すごい…

ドクドク脈打つて
とっても熱いです…

いははれふか？

我慢れないほひは
おつひやつてくらはいね？

むぎゅ~

むぎゅ

るう
るう

もちろんフェラチオも余裕でこなす赤城。上目遣で提督の表情を確認しつつ舌の動きを調節する気配りの良さ。根が真面目だからか、表情は真剣そのものである。

正常位で優しく提督を迎える赤城。一目見ただけで癒される端正な顔立ちと身体をいつまでも眺めていたいのだが、こうも余裕たっぷりだと少し意地悪したくなるのが男の性。



とゅうわけで、一気にペニスをねじ込んでやった。
瞬間余裕な表情は消え、牝の顔になってしまった赤城。

より深く挿入する為バックからペニスを突き立てる。ダメなんていう言葉はおかまいなしにガンガン突いてやると、もう限界といった様子で少しお漏らししてしまったようだ。



赤城の絶頂に合わせて中出ししてやると、赤城は自ら尻肉を拡げて提督のペニスをより深くまで受け入れようとする。膣の最深部、子宮口で射精した方が受精の確率が高いことを本能でわかっているのだ。これも一航戦の性なのかな...。

照れ屋の加賀は赤城と違って大胆な水着は恥ずかしそう。提督に正面から見られたくないって横を向いているが、横からの方が露出が多いことに気付いてない。照れ隠しに落ち着きなくおさげを触ってしまうのが、かわいい。



いつまでもじもじしている加賀をリードしてやらねばならぬ..ということで眼前にペニスをぶら下げる、ためらいなく喉の奥まで飲み込もうとする加賀。自分のなすべきことはじっかりと理解しているのだ。

んく
んく
んく
くわくわく

あたまほ
ほたらいれいらけまふか

はえ
はえ



手を一切使わず、口だけを使った念入りな愛撫。手を使わるのはペニスを触りたくないわけではなく、自分もフェラチオくらいきちんと出来るのだという意思表示に他ならない。少し一生懸命になりすぎて表情は固いまだ。

加賀を四つん這いにさせ、乳房の重みを楽しみながら乳首を舌で愛撫する。赤城と加賀どちらの方がデカいかと問われると答えに窮するが、とにかくデカい。重い。顔全体が乳房で埋まってしまうほどだ。



提督が体を起こすと、待ってましたとばかりに大きく股を広げる加賀。提督のペニスを早く挿入して欲しいのだが、やはり恥ずかしいのか、ついついそっぽを向いてしまう。かわいい奴め。

提督のペニスを受け入れやっと表情が柔らかくなった加賀。その体格に似合わず膣は小さめでキツキツである。
一突きされるごとに肉壺を収縮させ、ペニスを掴んで離そうとしない。



あまりの締め上げにたまらずフィニッシュ。イってる顔を見られるのが嫌なのか、それとも反射的なのか、
加賀は体を反らせて手で顔を押さえ、身を震わせた。ドクンドクンと射精するごとにピクピクと小さく痙攣する。

鳳翔さんにも皆と同じ水着を着るようお願いしたのだが、軽くあしらわれてしまった。恥ずかしかったわけではなく、なんのことない、自分で買った水着を提督に見て欲しかったのだ。ああ、よく似合ってるよ、鳳翔さん…



お疲れ様です

お風呂にしますか？
…なんて、
ふふ、冗談ですよ

（ハヤシ）

この水着、似合ってますか？

他の子たちが着てるような水着は
ちょっと大胆すぎるの…

勃起したペニスを見てあらあらまあまあ困ったコねという風に優しく笑う鳳翔さん。
華奢な指で優しくカリ首をなでまわし、提督の腰がピクンピクンと浮いてしまう度にいたずらっぽく微笑む。



手コキで爆発寸前となった提督のペニスを優しく受け入れる鳳翔さん。本心では早く欲しくてしかたがなかった癖にそんな素振りは少しも見せない、まさにお姉さまの鑑。ああ、鳳翔さん...



鳳翔さんの膣にゆっくりとペニスを沈めてゆくと、いつしか提督をリードしていた優しいお姉さまの微笑みは消え、初めて味わう快感に戸惑うような、まるで少女のような表情へと変貌した。

腰が馴染んできたタイミングを見計らって、激しく腰を打ち付ける。
逃げられないよう乳房を掴んで身体を固定し、容赦なく腰を振った。
すまない鳳翔さん、もう我慢できないんだ。



腰の一番深いところで射精する為、脚を持ち上げ直上から全体重をかけて根元までペニスをねじ込んでゆく。
次第にピストンの速度を上げ、寸前、耳元で「出すよ」と告げると、...鳳翔さんは小さく頷いたんだ。



So LONG

奥 付

誌 名：WASANBON vol.12
サークル：わさんぼん
著 者：wa
発 行 日：2018年12月31日
印 刷：(株)プリントマウス様

twitter : @washizutan2
pixiv id : genryusui

本書は18歳未満の閲覧、および
画像の無断使用、無断転載を固く禁じる。

WASANBON

VOL. 12